夕刊 臺灣日日新報 昭和十八年四月三日（土曜日） （第二版）（明治卅一年五月九日第三種郵便物認可） 第一万五千四百七十五號 （一）

臺灣日日新報

四月二日

皇帝陛下 親しく 東條首相に御握手

帝宮に日滿の御交驩

國府、眞劍に對日協力

入京の重光大使談

米ソの抗爭表面化

米、ソ聯攻撃の火の手頻發

擊沈船九割は英船

獨潛水艦取 英糧道の重大危機

スモレンスク赤軍殲滅

チモシエンコ攻勢も亦挫折

赤軍戰車破壞六千

獨軍一月以降の戰果

伊新國民徵用令公布

總力戰完遂固き決意

太平洋に急援要請

敵前線指揮官、情勢惡化を指摘

東亞の逆賊追討へ

毅然たる國民政府の態度

熱田島沖敗戰隱蔽

スチムソン苦しい答辯

臨時定員制消滅

官界名實俱に簡素化

佛印資源調査完了

資源調査團は任務果し解散

米英軍を擊退殲滅

チユニジア獨軍猛反撃

樞軸佛義勇軍編成

チユニジア 反樞軸軍撃滅へ

クバン赤軍包圍環

獨軍の猛擊に崩る

鳴神來襲米機を撃墜

ロツテルダムを英機盲爆

重慶前線 ジャングル地帶を進撃する皇軍勇士 ——寫眞特報——

星印吹奏樂器 精神武裝ニ吹奏樂 フラスバンド ラツパ 各種 打樂器 ラツパ各種 (型錄送呈) ヲグラ樂器製作所 東京都世田谷區三軒茶屋町四八六七番

空瓶を藥店へ 戰爭資材確保のため 空瓶回收に御協力を！ 最寄のお賣求めの際はぜひ藥店に空瓶を御持參下さつて右樣の御家庭に眠れる空瓶の御活用を願ひます 剤錠 もとかわ 人工榮養兒に…… 胃腸を强化して消化不良や結核を防ぎ、榮養を佳良にして發育を促進する育兒劑…一日朝食 株式會社 吉岡商店

子供が喜んで服む！ ADEといへばとかく服みにくいものが多いのですが本劑は特に子供のために選られた甘い美味しいADEですから、嬉しがくだいても臭くなく、子供が喜んで服みたがります。然も效果は迅速で、わづか毎日一球づゝでお子さんはメキ〳〵體質を强化します 毎日一球が最健保 ミタビ研理 ビタミン球 糖衣 株式會社 吉岡商店 二月發賣 二四〇五

生産擴充も健體から 胃腸病・衰弱體解消 イースト工業時代 のめばのむほど元氣が充實して 働いても疲ぬ軀となる イーストをのんでゐると、かなり激しい勞働を續けてもその疲勞がすくなく、且つ疲勞が早く消されます。勞働者の榮養補給とか體質改善とかいはゆる疲勞恢復のなかには一時的の興奮劑はあつてもしも興奮してのんでゐると、身體に慣れて效力が見えなくなる品もありますにが、イーストばかりは、いくら用ひても習慣に陷ることはなく、のめばのむほど元氣が充實して働いても疲ぬ軀となります。 イーストは、イースト菌という微生物を應用して製造されますが、この菌は人體の內臟になくてはならない重要な役目をつとめてゐるもので、從つて人體の榮養に缺くべからざるものであります。 錠劑イーストは二圓十四錢・五圓卅五錢稅込にて全國有名藥店にあり。

男性 神經衰弱 身體の生理的機能、精力が衰退し、疲勞し易く、物事に對して積極的に活動する氣力を失ひ、性的に對する興味を失ひ、ひどい場合には、陰萎、早漏、遺精、夢精、頻尿、腰痛、神經痛、頭痛、耳鳴、眩暈、不眠、健忘、憂鬱、恐怖、羞明、顏面蒼白、皮膚の光澤を失ひ、皺が多くなり、老人の樣に見えます。 かすが野莊 藥學博士 藤代進男 東京市小石川區

昭和十八年四月三日（土曜日）　臺灣日日新報　第一万五千四百七十五號　（第三種郵便物認可）　（二）

進水待つ船に滿悦

基隆造船報國會視察

敵は海の彼方だ

戰爭は一に船、二に船、三に船

持場を死守せよ

造船戰士激勵

長谷川總督

聲なき對面 遺兒日記

涙で捧ぐ譽の感謝

瞬間！響く父の聲

櫻花綻ぶ靖國の社頭

高雄消防署設置

一日　即日施行の勅令公布

八日の大詔奉戴日

張總理と固き握手

結ぶ日滿・明朗感激のその一瞬

東條さん入京第一日

臺北消防署

敵機の主要目標・工場

冗費節し防空施設強化

お手づから御紋菓

御仁慈に胸つまる

感激一しほ北白川宮邸

梵鐘も一役・40萬圓

陸軍省發表

三月中赤誠の獻金

大日本工藝會

不急の船旅は自制

船舶運營會自重を要望

映畫の活動期し

大日本映畫教育會設立

肺病

心配は無用

薬専門結核

戰時下日本の特産せる
専門薬剤遂に完成！

☆星製薬臺灣出張所

後二國志

（63）

吉川英治作
矢野橋村繪

（第二版）（明治一一年五月九日第三種郵便物認可）昭和十八年四月三日（土曜日）　臺灣日日新報　第一万五千四百七十五號　（一）

臺灣昌新報

七日夕刊共六頁

けふ神武天皇祭

畏し 天皇陛下御親祭

【東京發三日】三日は神武天皇祭で宮中三殿では夫々祭典が執行せられ天皇陛下には御親らこれを行はせられた畏くも天皇陛下には御親祭遊ばされ御告文を奏せられて皇祖皇宗の神靈に御親しく御禮拜あらせられ引續き皇后陛下御參拜あらせられた

東部印度、緬甸領に敵機十機を擊墜

三月卅一日、陸鷲の戰果

【東京發至急報】大本營發表（四月二日十七時）帝國陸軍航空部隊は三月三十一日

日東部印度及び緬甸領内に於て次の戰果を收めたり

一、ヨックスバザー附近飛行場群を奇襲し敵戰闘機十六機と交戰その大半を撃墜し他に損害を與へ全機無事歸還せり

二、緬甸アラン、ヨウ東北方に於て敵機十二機と遭遇、その二機を撃墜せり

我方一機未だ歸還せず

敵搭乘員四名を捕虜

【東京發三日】三日午後一時大本營發表

戰闘機撃墜

四日午後一時現在に於ける我が戰闘機撃墜數は次の如くである

ニユーブリテン島方面に於ける航空戰闘に於ては敵機撃墜數は二十二機を算し我が方の損害は二機である

ソロモン群島方面に於ける航空戰闘に於ては敵機撃墜數は二十六機を算し我が方の損害は二機である

ニユーギニア方面に於ける航空戰闘に於ては敵機撃墜數は十六機を算し我が方の損害は二機である

ビルマ方面に於ける航空戰闘に於ては敵機撃墜數は十二機を算し我が方の損害は一機である

作戰毎に歸順俘虜

重慶軍の抗戰力低下

【重慶三日發同盟】重慶軍事當局は最近の作戰に於ける俘虜の數が日に日に增加しつつあるに鑑み俘虜收容所の增設を急ぎつつあるが現在收容されつつある俘虜は既に一萬を超えてゐる模様である

社說

東條首相の滿洲國訪問

運營の完璧を期す
臺灣鐵工業統制會 戰力增強施策

産業は著しく進展
開拓者の眞摯挺身敢闘
山口登南島開拓を語る

電氣銅の價格調整
採算惡化の物資對策

重點的實行豫算
財務局、決戰的運營期す
編成

法人納稅積立金制度

島産優良品普及奬勵
臺灣商議所、新興品宣傳

在廈門商議所總會

西貢見本市
出品者懇談

鐵道傭人優遇案成る
雇員に登用の途拓かる

大甲溪電源開發推進
超決戰的二大工事
總督・起工式に臨場

華北棉花增產對策

本島食糧行政
新食糧局長に期待さる

厦門の電力水道兩事業合併

不明瞭な國語

曹達工業整備動向

セルロイド製品の企業整備進捗

飼料、今後の問題

カタルカナル
三ヶ月の戰ひ
【上】
【東京發】帝國陸軍航空部隊は南太平洋諸島の獲得と補給線の確立に狂奔する敵米との間に連日に亙り熾烈な航空戰を展開しているが、去る二月初旬は

防空標識
晴眼貴金屬資金
金百六圓五十五錢
金百圓

四月一日開業
帝國銀行
（第一銀行合併）

消化と栄養
エルゲホン錠
●一五〇錠・一円六〇
●五〇〇錠・三円九五（仏税）

淋疾に劃期的新劑の出現
優龍 ユーロン 「高有」

肉をつけ血色を良くする
弱い兒に試されよ

密林突破、忠烈一路
全滅覺悟の突撃
鬼神哭く稲垣部隊の奮戦

【上】

【東京發】帝國陸軍航空部隊は南太平洋制空権の獲得と補給線の確立に狂奔する敵米空軍との間に今尚連日に亙り熾烈な航空決戦を展開されてゐるが、去る二月行はれた機進作戦の殲滅部隊として昨年十一月五日ガ島に強行進撃し優勢なる敵を相手に死闘の限りを盡した稲垣部隊の模様を陸軍報道班員は左の如く傳へて來た

友軍既に戰闘開始
切歯扼腕攻撃待つ

【南太平洋前線○○基地にて陸軍特派員川眞田發】雨脚激しく叩きつけて西空は暗く暗雲低く垂れ込めて海は荒い波浪のうねりを見せてゐる。ガダルカナル島飛行場へ突如現れた敵機動部隊を撃滅するこれは米軍撃滅のため萬里の波濤を蹴立てて敵前強行上陸を敢行した陸の精鋭稲垣部隊であらう、時は昭和十七年十二月五日夜半のことであつた。

陸軍の上陸作戦はかねてルンガ沖に浮ぶアステン山麓飛行場の攻略目標に向つては一路敵の背後を衝くと言ふ大なるものであつた、敵機の來襲は間もなく彼我交戦しつつあるが、敵が大挙二機、三機と密林上すれすれに飛廻り怪しいと見たる箇所には五、六發の爆彈を連續的に投下しその後の動向は絶えず監視して居る、密林は深く敵機の接近は容易に發見し難いが、敵機は密林の大木は眼中にないかの如く盲滅法に爆彈を投下するので大木は根元より吹き飛ばされ、或は根等殆んど食根になつた、この爆撃下を上陸作戦を敢行するのであつてマラリヤ、脚氣、風邪、下痢の豫防注射は二回、三回と數へられた、部隊の將兵は四十度以上の高熱を冒して脚氣や下痢をひた隠しに隠して糧秣受領の使役を志願し多くの戰友達のためとふら〳〵しながら出かけたのである

「絶對休んでくれない、みんなで分けてくれ」

上官は語つた、「部下に一つの蜜柑の實を頒ち合つてゐる美しい記錄は各隊に見られた、部隊長はいつも睡を進ほし影で目頭を人知れず拭いてゐた、十二月にへて敵の戰爆機が來襲し始めたので彼等にこの糧秣を受領されてはこの後の戰が戰に支障を來すと「敵の飛行場を叩つけ大爆撃部隊を」と全力を擧げて敵の飛行場へ爆撃を加へ、敵の飛行機が地上撃滅されるや、「今夜半を期して部隊は全滅しよう」と立つて四週は薄暗くさへなつて來た

【東京本社特電】大東亞戰下における本邦の文化進出に關する諸問題を調査研究するため、大日本航空會社内に設置されてゐた「大日本航空協會」は愈〻發會式を擧げることになり、去る二月廿日午前九時から東京會館において發會式を擧行した、當日は午前八時五十分までに來會者一同參集、九時定刻に開會、先づ會長子爵阿部信行氏の挨拶があり、次いで來賓の遞信大臣、内閣情報局總裁、陸軍省、海軍省、外務省、文部省、大東亞省、厚生省、興亞院、大政翼賛會、日本放送協會、朝日、毎日、讀賣、同盟の各新聞社代表者の祝辭があり、次いで會則の審議に入り、原案通り可決、次いで役員の選舉に移り、會長に阿部信行氏、副會長に松岡駒吉氏、理事に石井光次郎氏、岡崎勝男氏、小林一三氏、小山亮氏、白根松介氏、鈴木梅四郎氏、高木陸郎氏、常務理事に堀内一雄氏、監事に小倉正恒氏、小野塚喜平次氏、評議員に青木一男氏、秋山定氏、有賀光豐氏、安藤紀三郎氏、井上匡四郎氏、井野碩哉氏、石川一郎氏、石坂豐一氏、石渡莊太郎氏、伊藤文吉氏、稲葉秀三氏、今井田清徳氏、岩村通世氏、植村甲午郎氏、内田信也氏、内ヶ崎作三郎氏、大谷尊由氏、大橋八郎氏、岡田忠彦氏、岡部長景氏、小川郷太郎氏、小倉庫次氏、小畑忠良氏、小山完吾氏、加藤鐐五郎氏、金光庸夫氏、川崎克氏、川村竹治氏、神田正雄氏、木内曾益氏、木村清松氏、木村小左衛門氏、木村武雄氏、木村忠二郎氏、木村備一氏、木村四郎七氏、木村四郎二氏、木村四郎八氏、木村四郎六氏、木村四郎四氏、木村四郎五氏、木村四郎三氏、木村四郎一氏、木村四郎氏、木村四郎氏、木村四郎

土に挑む農業戰士

増産に驀進の三十年

臺中市王氏

【臺中電話】新竹州、臺中州に於ては、國の增産に即應して、農業の增産に邁進すべく、各地に於ける農業團體に於ては、それぞれ增産目標を樹立して、その實現に向つて、日夜努力を續けてゐるが、臺中市王氏一家三代、三十年間、農業一筋に精進して、その實績を擧げ、昨年度の如きは、一甲歩の土地から、實に二千五百斤の收穫を擧げ、州下の模範農家として、表彰されたが、その王氏一家三代の農業精進の跡を辿つてみよう。

王氏一家三代の農業精進の跡を辿つてみよう。

王氏一家三代の農業精進の跡を辿つてみよう。

憧れの大空に突撃

國林荷藏君陸の若鷲に合格

【臺中電話】州下大屯郡、霧、霧、霧